

# プロット 2610 ニュース NEWS

# 2

vol.70

ISO27001、  
ISO9001 認証取得



## Work Review vol.50

佐藤工業株式会社 管理本部 総務部 情報管理課 課長 黒田 千歳 氏

### プロット調査隊が行く! 「東京都観光汽船ホテルナ編」

連載企画 さあ、はじめよう **Let's Begin!**  
Vol. 19 『自作オーディオ編』

連載企画 Web業界最新事情 第64回  
『遠隔バックアップ』

プロットInfo 新着お客様インタビュー Smooth File®  
城北宣広株式会社様 株式会社前川製作所様

## さあ、はじめよう **Let's Begin!** Vol.19

プロット社員の習い事や趣味を紹介し、一方的に世の中に広めるコーナー

### 『自作オーディオ編』

今回は、オーディオ機器を自分で作ってしまうという、超こだわり派のデザイナーUさん  
に自作オーディオの魅力について聞いてみました。

#### —自作オーディオを始めたきっかけはなんですか？

**Uさん** PC用のスピーカーが壊れて代わりを探していたとき、どうせならグレードアップしようと  
オーディオ用スピーカーを購入。アンプは買うと高いので自作にチャレンジしたのがきっかけです。

#### —自作オーディオの魅力といえは？

**Uさん** オーディオ機器の価値とは、いい音なのはもちろんのこと、美しいデザインやブランド名  
によって決まります。しかしそれら市販機器の中身はコストの関係上、ほとんどの電子部品は  
量産汎用品で構成されています。

自作オーディオではパーツも自分で選ぶため、数百万クラスの高級オーディオにしか採用され  
ないような高音質部品を好きなだけ使えます。これら部品も単体では数百～数千円で手に入る  
ため、設計次第で高級機に迫る音質も可能。作る楽しみとコストパフォーマンスの良さが魅力  
です。

#### —オーディオ機器を自作するのは難しくありませんか？

**Uさん** 1から設計するにはプロ並みの電子工学知識が必要です。しかし先達たちが積み重ねた  
技術と経験により、回路図や作例がたくさん公開されているので、回路設計ができなくても作る  
ことは可能です。近年では、プリント基板と主要部品をセットにしたキットが販売されており、  
ハンダ付けができれば簡単にいい音が得られるので人気があります。

#### —これから始めてみたいという方に一言お願いします。

**Uさん** iPodが普及したおかげでPCで楽曲管理するのが一般的になり、PCとオーディオ機器を繋いで  
再生する「PCオーディオ」がブームに。始めるなら今といった感があります。自作を始めるなら、  
USB接続のヘッドフォンアンプのキットがおおすすめです。安く簡単に作れて、うまくできれば  
高音質を謳うサウンドカードにも引けを取りません。各パートの音がよく聞こえるようになり、  
いままで埋もれて聞こえなかった楽器パートを発見できたりして、好きな曲がさらに好きになれる  
ことでしょ!



机の上がとんでもないことに! 30W純A級を制作中。



150WのD級アンプ。中の回路まで美しい仕上がりに。



私も...  
ハンダゴテってどこで買えばいいのかしら?  
次回もお楽しみに!

企画・編集・発行



制作事業部・企画営業部・ネットワーク事業部・製品開発事業部(本社)  
取材・文: 浦野 純、内藤 福田  
デザイン: 大浜



http://www.plott.co.jp/ ☎0120-40-2610 E-mail:sales@plott.co.jp

本社 / 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3堂島TSSビル6F TEL(06)6341-8360  
東京支社 / 〒108-0014 東京都港区芝4-9-1 芝ニシビル5F TEL(03)5730-1400  
名古屋営業所 / 〒453-0801 名古屋市中村区太閤1-20-13 秀幸ビル6F TEL(052)414-5331

2610NEWS (プロットニュース) vol.70 2013年2月号 2013年2月5日発行

## 連載企画 「Web業界最新事情」

第64回

### 遠隔バックアップ

みなさんが、日々利用しているPCの大事なデータがある日突然消えてしまう可能性というのはゼロではありません。社内にはバックアップを取っているがそれだけでは心配という場合に利用されるのが「遠隔バックアップ」というものです。

遠隔バックアップ(リモートバックアップ)とはデータのバックアップ先に遠隔地を活用する考え方です。PCやサーバーが設置された場所と同じ場所にバックアップを行う「ローカルバックアップ」とは違ったメリット・デメリットがあり併用することでバックアップの質を高めることができます。

ただ、遠隔バックアップを導入される際にはそれ単体で検討すべきではありません。リアルタイムに同期を図り、いつでも最新のバックアップを取ることが一番ですが、その為にかかりのコストがかかってしまったり、常にネットワークの帯域を使ってしまう等が発生しますので目的やそれに伴う弊害、費用対効果等を考慮する必要があります。

今後、弊社でもバックアップ先の遠隔地を増やす等でバックアップ面の更なる充実化に力を入れていく次第ですので、もし遠隔バックアップに関してご検討されておられましたらお気軽にお問い合わせください。



## 新着 お客様インタビュー

〈Smooth File〉

### 城北宣広株式会社様



“定かせ”だった大きな2つの課題をSmooth Fileが解決!お客様を不安にさせない為に、やりとりするファイルのセキュリティを強化し、運用を効率化させる必要がありました。

### 株式会社前川製作所様



無料のファイル転送システム利用での懸念をSmooth Fileで解消、プライベートクラウドでセキュアなファイル共有を実現しました。

運用方法や転送ファイルの中身は全く違う2社ですが、「無料ファイル転送・共有サービス」への不安や大容量ファイルのやりとりを抱えていた課題は共通しています。

インタビュー内容は、プロットホームページの導入事例からご覧下さい!

http://www.plott.co.jp/works/index.php